

こどもタウンミーティング「ロボッチャで学ぶ！わたしたちのまちの未来」

日時：令和7年8月2日（土）9時10分～、13時30分～

場所：コスモスパレットパレット II 芸術ホール

テーマ2. 子どもたちが安心して学べる学校とは？

1	学年関係なく協力して、遊び生活できる学校。 （小林小学校は、たて割りグループがあり（月1～2回程）学年関係なく遊んでいる。そのため、通学が長い が、子どもたちが下の学年の子を気にしてくれている。何かありそうだと声を掛けてくれなので、安心してい る）
2	各個人のペースや個性が自然と尊重される教室づくり。先生が大変にならないよう、ゆとりあるカリキュラム に（教科担任制にするなど）
3	不審者が近づけないような警備体制、警備員の配置
4	犯罪歴のある教員は雇わない。
5	通学を安心してできる。治安がよければ自然と安心して学べる学校になると思う。
6	インクルーシブ教育 障がいのある子がただ普通学級に行くのでは苦痛になる場合もある。障がいのある子ではなく、個性として、 障がいのあるなしに関わらず個を尊重するのが良いのではないか。先生の質（芯）を一緒にする。
7	先生とクラスメイトの調和 ・コミュニケーションをお互いをとることを心がける ・インターネットの使い方を現代に合わせて教えてほしい。SNSや掲示板
8	叱るべきことは叱っていただく上で、失敗することを推奨してもらえる環境
9	バカにされない環境
10	わからないことをわからないと言える環境
11	失敗が恥ではなく、成長の一步とわかりあえる環境
12	設備が古すぎないこと。適正に管理されている。
13	木下小学校は児童数は少ないですが、学年を超えて仲が良いところがいいところだと思っています。 半面、下校時は1人になって帰ることもあり安全面で心配もあります。木下東の公園も子どもが少なくさびし い印象です。
14	正直、今の先生の人数配置では見切れないと思う。担任の先生の負担が大きすぎるのは保護者の目から見ても 明らか。皆、一体の集合におさまらない子をどうにかしようとしてしまう教え方も限界がある。子どもたちが 楽しめる学校そして先生も楽しんで教育できる環境にしてほしい。
15	安心できる人間関係がある場所。いじめを見逃さない、信頼できる大人がいる場所。
16	子供の心に寄り添って対応してくれることだと思います。
17	先日、ドーベルマンが逃走し、当行の時間とかぶっていた。いろいろ難しい話だが、孫の事が心配でしかたな かった。その時は集団下校等の対応になるかもしれません（学校、警察、消防等自治体の全体的な協力が必要）。